



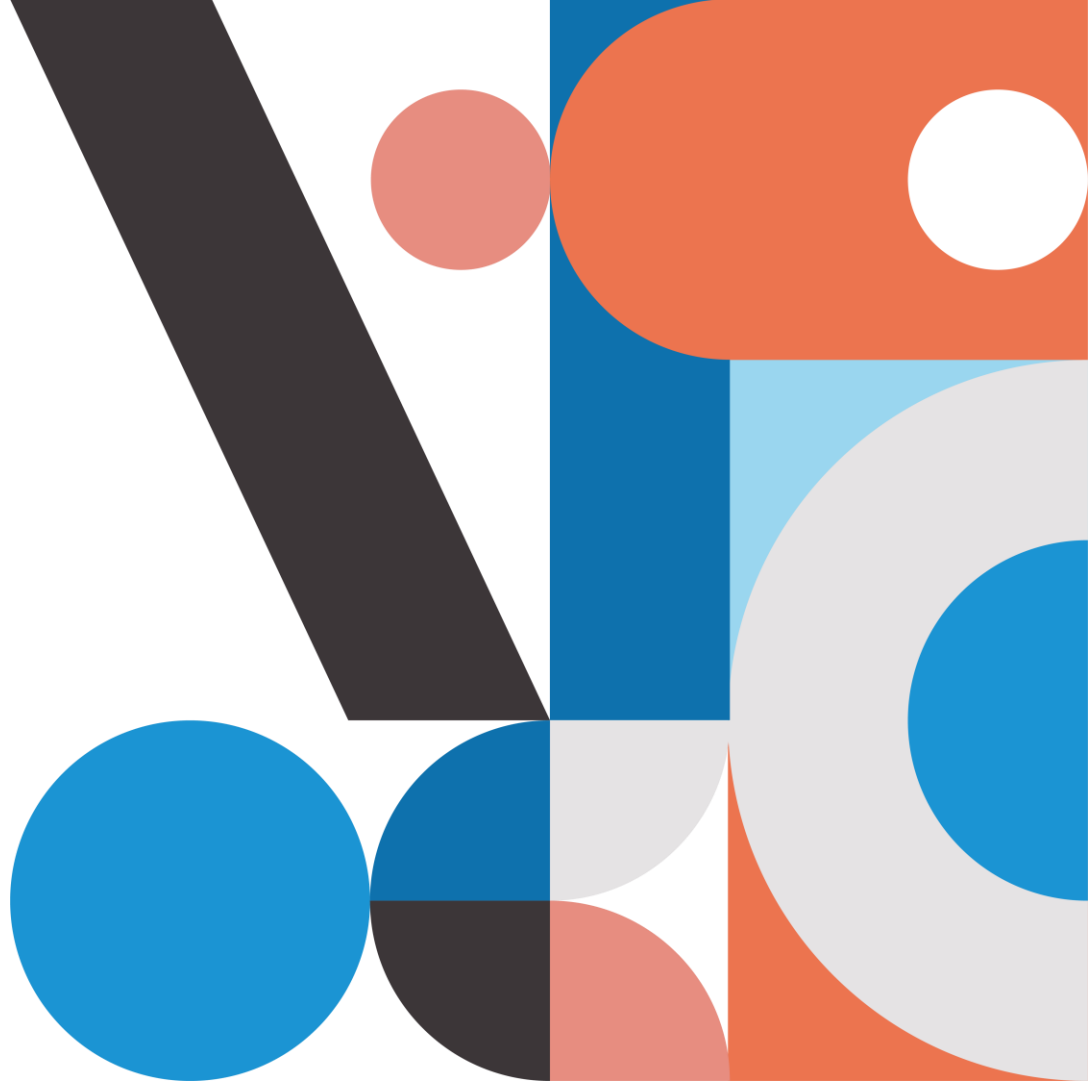
Natic

Application
Modernization
Platform

デモンストレーションと 関連サービスのご紹介

日商エレクトロニクス株式会社
アプリケーション事業本部
アプリケーション事業推進部

2022年 6月30日



デモケース 1 (請求支払い業務の分析) プロセスマイニング

請求支払い業務

取引先から請求書を受領し、OCRを使ったシステムデータとの照合→支払い処理→書類保管を実施



分析前の見立て

処理効率化を図るためOCR製品を導入しているが思うような効果が得られていない気がする。実務担当者にもヒアリングしているが、OCR導入に関する不満が多く出ておりOCRの性能に起因する問題の可能性が高いと感じている。

プロセスマイニングに使ったログデータ

- OCRシステムの操作ログ
- ERPシステムの操作ログ

デモケース2(自動化候補業務の選定) タスクマイニング

自動化候補業務の選定

定例的な作業について自動化できる業務がないかを特定・見える化したい。

分析前の見立て

RPAやその他ツールなどを使い自動化できる業務があるはずと認識。しかしながら、どの作業も個人に依存した操作方法となっており手順書・業務マニュアルが存在していない。自動化するとなると導入前準備も含めると一筋縄ではいかないと感じている。

タスクマイニングに使ったログデータ

- ・PCの操作ログ(レコーダ機能を使って事前に操作ログを収集)

プロセスマイニングサービスのご紹介

実際の業務は「リレー」のようなもの。様々な担当者にバトンが渡されていく



- ・ **まず重要なのは「走力」**
 - それぞれの担当者の処理能力や手戻りはどのような状況か？
- ・ **勝負を決める「バトンパス」の技術**
 - 次の担当者にどのように受け渡されているか。ボトルネックが発生していないか？
- ・ **適材適所で決める「走る順番」**
 - 業務内容と担当者のスキルは合致しているか？

プロセスマイニングサービスのご紹介

・簡易レポートサービス（PoC）

選定した業務の状況を客観的に把握し、業務の課題やボトルネックを特定します。客観的事実をベースとしたレポートを作成することで、お客様の業務改善に貢献します。実業務でプロセスマイニングを利用することで、本番導入前の価値検証が可能となります。

・プロセスマイニングワークショップ

プロセスマイニングを利用して、業務解析をしたい方を対象としたTimeLineのトレーニングです。演習を通じて学ぶことができるため、より実践的な業務改善のノウハウを学習可能なプログラムとなります。

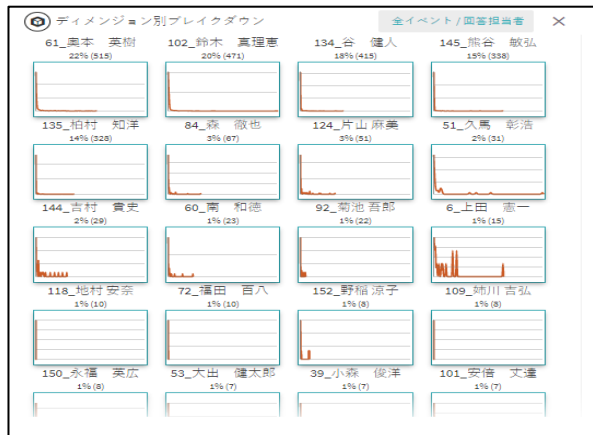
簡易レポーティングサービス

業務の概要

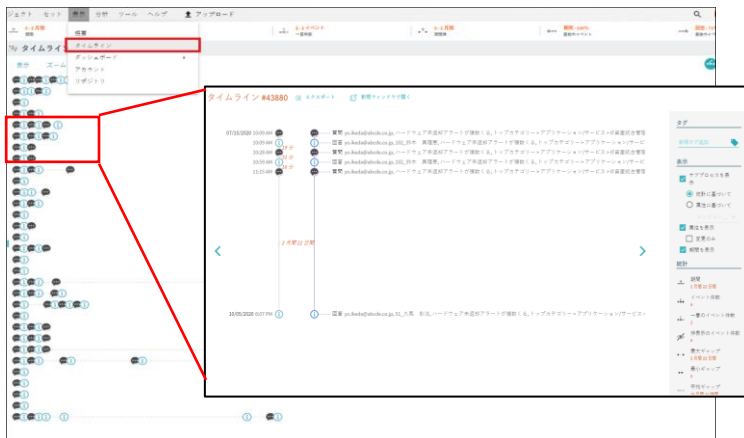


ご指定頂いた業務について、当社が解析し業務の流れを簡易的なレポートにまとめて報告するサービスです。本番導入に先駆け、特定の業務を分析することで、プロセスマイニングの有効性を確認いただく事が可能です。

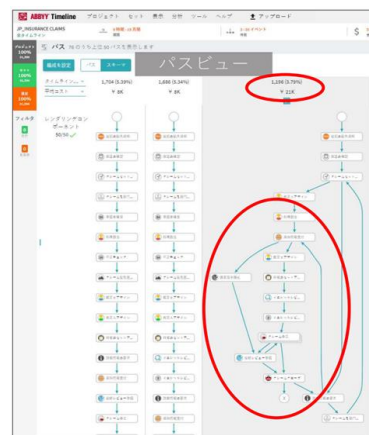
担当者毎の処理状況を把握



業務の受け渡しを可視化



業務処理のパターンを把握



レポーティングサービスの概要

簡易レポートの内容と所要時間

タスク	内容	所用時間目安（日）
業務選定	ログ確認	1
事前打ち合わせ	業務内容ヒアリング	1
	課題整理	
	可視化したい内容の確認	
対象システムログ取得	対象システムのログ取得	1
データ分析・業務分析	データクレンジング	10
	システムログ解析	
レポート作成	当社指定フォーマットでの報告書を作成	10
報告	報告会	1

約一か月で分析を完了

・課題を感じる業務を選定

- 一定期間のログが取得されていることが条件

・事前打ち合わせで、現状の課題を整理

- 可視化したい業務内容を整理

・対象システムのログを取得し、レポートを作成

・レポートの内容に基づき、報告会を実施

- 客観的なデータと課題を突き合わせながら、課題解決の糸口を探る

プロセスマイニングワークショップ

- ・ 演習を通じて、プロセスマイニングを利用した業務分析を体験

ワークショップタイムテーブル（例）



内容	概略	時間 (分)
プロセスマイニング概要	TimeLineとは	10
TimeLineのはじめかた	データの準備と入力方法	20
演習①	事前準備	20
休憩		
分析からレポートまで	レポート作成と分析	10
ボトルネックの特定	基本的な分析手法とツールを用いた 全体把握	20
演習②	現状把握と例外の特定	30
休憩		
タスクマイニング概要	タスクマイニング機能の使い方	10
業務改善と課題への対策	分析ツールを利用した分析手法	20
演習③	ボトルネックの把握と改善アプローチ	30



Natic

Application
Modernization
Platform

ご参加ありがとうございました